

▶ 撮影カット・構成の詳細

1. 正面



正面は画面いっぱいに撮影します。
商品全体が画面内に収まるように注意
しましょう。

2. 背面



裏側・側面・底面など、正面画像で
確認できない箇所を撮影します。

3. 特徴部分・素材感



商品の質感や特徴部分は確認しやすい
ようにズームして撮影します。完成
イメージやパッケージ、取扱い注意
等の説明書きがあれば撮影します。

4. 色展開



色展開があれば撮影します。類似色
がある場合は、購入時に迷わないように
色名を入れることをおすすめします。

手芸・クラフト（番外編 1）

▶ パッケージ画像をサムネイルや最初に見せることで伝わりやすくなる商品

セット商品

セット商品の場合、パッケージで内容を把握できるのであれば1枚目に掲載します。そうすることで単品での販売ではないということが理解しやすくなります。



1. パッケージ



2. 全体



3. 特徴部分



4. 色展開

作成キット

「作成キット」と「完成品」の販売は画像で区別が付きにくいカテゴリとなります。そのため、「作成キット」の場合はパッケージ画像を1枚目に掲載することで、「完成品」の販売ではないことが把握しやすくなります。



1. パッケージ



2. 完成



3. セット内容

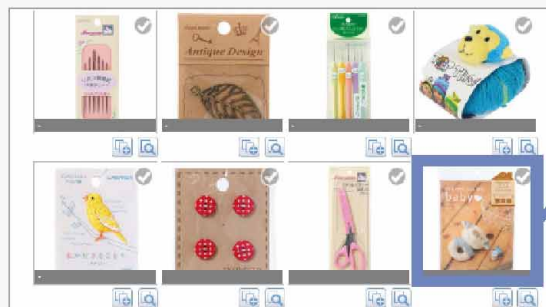


4. 説明書き

画像の並び順

商品の印象はサムネイルおよび商品ページ内の最初の1枚で決まります。

青枠で囲んだ画像のように、1枚で使用例や色・形展開が把握できる画像は、一覧ページ内でも目立たせることができます。



管理画面内の商品一覧



編集ページ

手芸・クラフト（番外編 2）

▶ パーツ・部品など素材のみの画像構成

素材 + 完成例・使用例

手芸用品のパーツや部品などは、素材のみの画像では小売店にイメージを伝えるのが難しくなります。そこで使用例や完成例の画像を加えると、小売店も仕入れた後に提案がしやすくなります。

素材



完成例
使用例



▶ 撮影カット一覧 ネット販売で商品を伝えるためには「基本のカット構成」を必ず撮影します。

基本のカット構成



正面



背面



色展開

特徴部分や質感の画像を追加することで、商品の魅力をより伝えることができます！

スーパーデリバリーが
推奨するカット構成



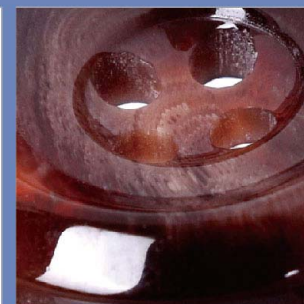
正面



背面



特徴



素材感



色展開

生地



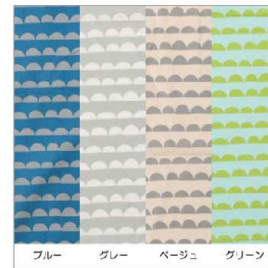
イメージ



平置き



特徴部分 兼 素材感



色展開

手づくりキット



パッケージ



完成例



セット内容



説明書き



形 or 色展開

はさみ



正面



裏面



刃先



パッケージ

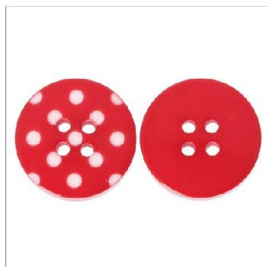


色展開

ボタン



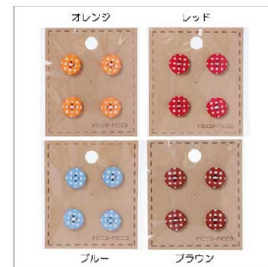
パッケージ



表面 兼 裏面



特徴部分 兼 素材感



色展開

ひも



パッケージ



全体



特徴部分 兼 素材感

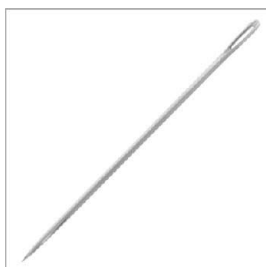


色展開

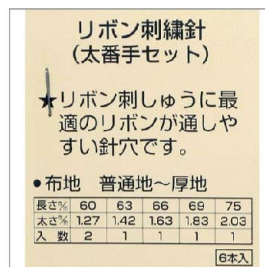
針



パッケージ



全体



説明書き



形 or 色展開

ファスナー



正面



背面



特徴部分 兼 素材感



パッケージ



色展開

パーツ



正面



背面



特徴部分 兼 素材感



パッケージ

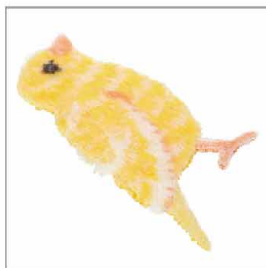


形 or 色展開

ワッペン
アップリケ



正面



背面



特徴部分 兼 素材感



説明書き



パッケージ 兼 形展開

糸



パッケージ



全体



素材感



色展開

毛糸



正面



背面



特徴部分 兼 素材感



説明書き



形 or 色展開

レジン



正面



背面 兼 底面



特徴部分



パッケージ



サイズ展開